



金ケ崎町子育て支援センターちびっこひろば

ちびっこひろばだより11月号

令和3年 11月1日(月)発行

社会福祉法人愛護会 金ケ崎町子育て支援センター

金ケ崎町西根高谷野原1072 Tel 44-3365 Fax 34-3700

Eメール kosodatesien@aigokai.jp

(ファックス番号が変更になりました。)

日に日に秋の深まりを感じるこの頃です。夏からあつという間に秋となり、もうすぐ冬がやってきます。

支援センターの周りの木々も赤や黄色に色づき、いちろうの葉っぱも沢山落ちてきています。これから木の実や葉っぱを使つてのあそびも楽しいですね。秋の自然の中で体を十分に動かして、みんなで一緒に遊びましょう！

双子のかわいいパンダ「こうやくん」「のはらちゃん」も待ってますよ。ぜひ親子で遊びに来てください。

体調管理に十分気を付けて、みんなで元気に過ごしましょうね。

《11月の行事とお知らせ》

月	火	水	木	金	土
1	2	3 文化の日 閉所	4	5 ぴよぴよ (主に0歳児対象) 保健指導員相談日	6
8 永岡サークル 「ながままサークル」	チュールリップ広場開催日となります。対象のお友達以外の利用はできません。	10 午前・午後 チュールリップひろば	11	12 とことこ (主に1歳児対象)	13
15	16	17	18	19 ぴよんぴよん (主に2歳児対象)	20
22	23 勤労感謝の日 閉所	24 午前・午後 チュールリップひろば	チュールリップ広場開催日となります。対象のお友達以外の利用はできません。	26	27
29	30 南方サークル 「はあと♥ママ」				

<11月の主な行事>(10時30分頃～11時30分頃まで)

☆11月5日(金) ぴよぴよ(主に0歳児対象)

保健指導員相談日

☆11月12日(金) とことこ(主に1歳児対象)

☆11月19日(金) ぴよんぴよん(主に2歳児対象)

金ケ崎町子育て支援センターは、金ケ崎町立西小学校西側にあります。

妊婦さんや0歳児から5歳児までの子育て親子のあそびの場、育児・健康・食事についてのメール・電話相談を受け付けております。お気軽にご利用ください。☆月～土曜日まで(祝祭日は除く)10時～16時



町内各地域の子育てサークル活動に参加してみたい！という

お家の方は、子育て支援センターにぜひお電話を下さいね。センター内にも、活動内容を掲示しております。分からないこと等何でもよろしいです。スタッフまで気軽にお声をかけて下さいね。

金ケ崎町子育て支援センターの利用について

- ・マスクの着用をお願いします。
- ・来所時の健康確認、検温をお願いします。
- ・お弁当の持ち込みは、お休みとなっています。ご協力をお願いします。



月齢や年齢別のかかわりのポイントをご紹介します。

(3歳ころ) ボールを使ったあそび・状態や経験に照らし合わせた応答

- **ボールを使ったあそび**～中枢神経系の新たな成熟段階に入り、姿勢制御に大脳皮質がより深く関わることにより、「**ボールを投げる**」という**協応動作**も確実にってきます。**少しずつ、体験させていきましょう。**

● キャッチボール

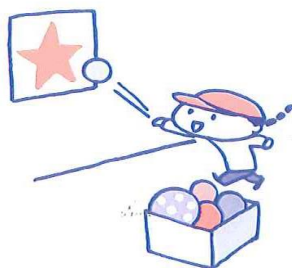
両手投げ、上手投げができるようになってくるので、大人と1対1で、「**投げてとる**」の繰り返しをたのしみましょう。



3歳児は、「**認められたい要求**」が高まる時期なので、その要求を受け止める関わりを大事にしましょう。
「今のは難しいボールだったのに、よく取れたね」など、**よかったところを具体的に伝える**ようにしましょう。

● 的当て

的を作り、そこに向かってボールを投げます。子どもたちが好きなキャラクターを的にすると、盛り上がります。



ボールは様々なサイズや、硬さの物を用意し、自由に選べるとよいです。十分なスペースを確保し安全な環境のもと、楽しみましょう。

- **状態や経験に照らし合わせた応答**～様々な思考回路がつながり、**知っていること同士を結び付け、「考える」ことができるようになります。**「自分で考える」体験が必要な時です。

● 応答する力の育ち

この時期になると、質問に対して、自分の状態を言葉で伝えたり、経験と照らし合わせて思考し、答えることができるようになってきます。



「寒いときはどうする?」という質問について、**3歳児前半の時期**は自分の状態に基づいて「**さむいから、セーターきてる**」と答えたり、「**いま、さむくない**」と否定する姿も見られます。

3歳児後半になると、質問を一般化して捉えられるようになり、自分の体験と照らし合わせて「さむいときは、たくさん ふくをきる」などと答えられるようになってきます。子どもが考えて答えられるような聞き方を大事にしましょう。